令和６年度第３回佐賀市東よか干潟環境保全及びワイズユース推進会議の会議結果について

令和６年 11 月６日に開催しました審査会の概要は下記のとおりです。

記

1　開催日時　　令和６年 11 月６日（火）午前 10 時から午前 11 時 55 分まで

2　開催場所　　東よか干潟ビジターセンターひがさす

3　出席した者の氏名

出席委員（８名）

会　長　郡山　益実　　副会長　石丸　義弘　　委　員　冨吉　宣仁

委　員　上赤　博文　　委　員　宮原　明幸　　委　員　喜多　浩人

委　員　吉村　正　　委　員　田平　浩一

欠席委員（４名）

委　員　冨吉　信行　　委　員　横尾　保　　委　員　山田　幸司

委　員　石井　博善

事務局

環境部副部長兼環境政策課長　梶山　孝英

東与賀支所長　北村　一豊

東与賀支所総務・地域振興グループ副グループ長　福岡　正和

東よか干潟ビジターセンターセンター長　古川　尋美

環境政策課（自然環境係）副課長兼係長　福本　武志

主　査　金ヶ江　佑介　　主　事　徳山　綾大

4　議題

（１）前回の振り返り

（２）取組状況調査の結果について

（３）計画素案について（第３章、第４章、第５章）

5　会議の公開又は非公開の別

非公開

6　非公開の理由（会議を非公開とした場合に限る。）

希少動植物の生態や保全方法等を取り扱うことから、佐賀市情報公開条例第６条第６号に該

当するため。

7　傍聴者数

0名

8　発言の内容

・取組状況調査の結果を踏まえ、現行計画に基づく取組の評価を記載するべき。
・海岸漂着物への対策については、筑後川流域を念頭に取組を進めるべき。
・修学旅行を誘致するためには、現地体験のコンテンツ化が重要である。
・干潟環境の調査を実施するだけでなく、中長期的な対応や検討の仕組みづくりまで踏み込んで記載すべき。

9　問い合わせ先

佐賀市環境部 環境政策課 自然環境係
担当者：金ヶ江
電話番号：0952-40-7202